

キリスト教保育で味わう「クリスマスの喜び」

講師：^{きしもと あさよ}岸本 朝予 聖和短期大学非常勤講師

夏が過ぎれば、あっという間に今年もクリスマスがやって来ます。街で見かけるクリスマスは、色とりどりに華やかで、うきうきワクワクしています。けれど、キリスト教保育の現場では、「忙しい」「大変だ」「準備が」「ページェントが」…という気持ちの方が、先にやってくるかもしれませんね。

イエス・キリストのお誕生をお祝いするクリスマスは、一人の人物の伝記を知り、物語るだけのものではなく、私たちの「今」に神様が直接働きかけられる大きな喜びの出来事です。今回の講座では、イエス・キリストの誕生の喜びが、私たちの「今」に繋がっていることを共に知り、感じたいと願っています。

今まで当たり前的事として、例年クリスマスを迎えてきた先生も、今年初めてキリスト教保育のクリスマスを迎える先生も、ちょっと立ち止まって、保育の中にキラキラとちりばめられているクリスマスの喜びを探してみましょう。そして、今年のクリスマスが、準備(待望)の期間から、子どもたちと一緒に、喜びに溢れたものとなりますように。 — 講師からの呼びかけ —

今年の公開講座は、キリスト教保育の実践の場を経験された後、関西学院神学研究科で更に学ばれ、活躍されておられる岸本先生を講師としてお迎えし、講演していただきます。

子どもたちとクリスマスを迎えるにあたって、その「喜び」についてみなさんと改めて見つめ直すときを持ちたいと思います。ふるってご参加ください。(センター長 高田正久)

日時：2016年8月31日(水) 17:30～19:30

会場：関西学院西宮聖和キャンパス山川記念館2階メアリー・ランバスチャペル

(入場無料/要申込み)

講師紹介：岸本 朝予 (きしもと あさよ)

聖和短期大学部卒業後、日本基督教団西宮教会こひつじ幼稚園勤務。その後アメリカに渡り、約4年間カリフォルニア州シカモア幼稚園設立に携わる。帰国後、聖和大学児童相談所嘱託教諭を経て聖和大学附属聖和幼稚園に教諭として14年間勤務。

2013年、日本基督教団キリスト教教育主事認定。2016年、関西学院神学研究科博士課程前期課程修了。

現在、聖和短期大学非常勤講師、芦屋学園短期大学非常勤講師の他、社会福祉法人神戸イエス団の嘱託職員として療育クラス、放課後等デイサービス等に携わっている。

*名前・連絡先を、Fax または E-Mail で8月26日(金)までにお申込み下さい。

主催：聖和短期大学キリスト教教育・保育研究センター(RCCEC)

〒662-0827 西宮市岡田山 7-54 Fax 0798-54-6514 / tandai-jimu@kwansei.ac.jp (短大事務室)

